

社会福祉協議会が進める取組

西京区には、17の学区・地域で社会福祉協議会が組織されており、各学区・地域単位で地域の課題や実情に応じた活動を進めています。

見守り
訪問活動



寝具
クリーニング活動



子育てサロン



介護予防のための
体操教室



見守りのための
配食活動



小学生と
お年寄りの
交流活動



福祉協力員
研修会



地域福祉活動計画
策定のための
意見交換会



視覚障害者の
手引きについて
学ぶ講座



上記以外にも、区社会福祉協議会が直接実施している事業や活動もあります。

発行 社会福祉法人 京都市西京区社会福祉協議会
京都市西京区榎原百々ヶ池31番地の18 西京ふれあい地域福祉センター内
TEL 394-5711 FAX 394-5712 <http://www.kn-cosw.jp/>

発行日 2020年3月

本冊子は共同基金の配分金で作成しています。

地域福祉活動の手引き

ふだんのくらしを しあわせに



社会福祉法人 京都市西京区社会福祉協議会

地域福祉って…?

社会福祉協議会は、地域の福祉に関する問題について、みんなで考え、話し合い、活動を企画し、その活動を通して安心して暮らせる地域づくりを進める組織です。

そのためには、地域住民の方々が地域の生活問題を共有し、福祉の制度や施策の活用方法を知り、自ら「できる範囲」での活動を進めていくことが大切です。

もちろん、地域福祉を進めるのは地域住民の方々だけではありません。「できる範囲」を超えたことについては、専門機関や行政の力を借りることも必要になります。

しかしながら、やはり、地域の中での“人と人のつながり”や“顔の見える関係づくり”が地域福祉の基盤になるのではないのでしょうか？

この手引きは、その第一歩にさせていただくためのものです。
お一人お一人が、ご自身なりに、少しでも“地域福祉”について考えていただくきっかけにいただければ幸いです。

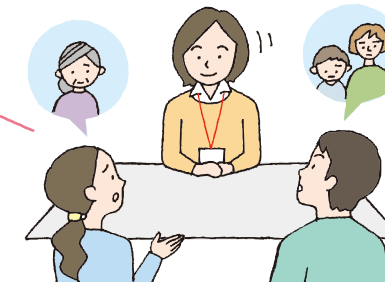


地域で1人ひとりができること



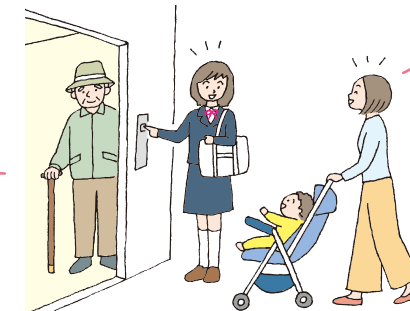
気づき

ご近所付き合いや普段の生活の中で、「新聞や郵便物等が溜まっている」「ずっと家の中に引きこもっている」など、ちょっとした変化に気づいていただければありがたいと思います。同じ地域に住んでいるからこそ変化や困りごとに気づくことができます。



つなぐ

見守りの中で気づいた問題は、決して、近隣や地域の方々だけで解決する必要はありません。学区社会福祉協議会の役員さんや地区担当の民生委員・児童委員さんや老人福祉員さん、また、区社会福祉協議会や区役所等に相談していただいても結構です。



支える

ご近所で気になった方や、ちょっとした支援が必要な方がおられたら、専門の相談機関や行政機関にご相談いただくとともに、無理のない範囲で見守りや声かけなど、サポートをいただければと思います。

数字で見る今の地域社会



2.19人

令和2年の西京区の平均世帯人数

京都市の1世帯の平均人員は、昭和10年の4.81人をピークに減少し、昭和55年には3人を割りました。西京区では令和2年には2.19人となっています。

出典：京都市統計ポータル住民基本台帳人口(令和2年1月1日現在)



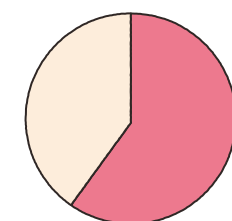
男性 4人に1人

女性 5人に1人

近所付き合いが少ない、または、まったくない人の割合

地域の付き合いの頻度が少ない、あるいはまったく付き合いがないと答えた人は、男性が25.3%、女性が19.8%となっています。

出典：平成29年版高齢社会白書



約60%

近所の人との支え合いが大事だと感じている人の割合

現在住んでいる地域に住み続ける予定の人に、安心して住み続けるためには、どのようなことが必要か聞いたところ、約60%の方が「近所の人との支え合い」と答えています。

出典：令和元年版高齢社会白書

活動は、「できる範囲」で取り組んでいただければ結構です。

1人ひとりのちょっとした**気配り**や**心配り**で、
安心して暮らせる地域をつくっていくことができます。



民生委員・児童委員

厚生労働大臣から委嘱され、それぞれの担当地域において、関係機関・団体やボランティアの方と協力しながら、福祉に関する相談・援助活動を行っています。



老人福祉員

市長から委嘱され、主にひとり暮らしの高齢者を訪問し、安否確認や話し相手となること等により、地域の高齢者を見守っています。